

交流会

★小学生《奥日野交流会》

8月6日、日南小学校の学習会に通う子どもたちとの交流会が下榎集会所で開催されました。

▲ゲーム大会で交流が深まりました

当日はあいにくの天気で、予定していた「ラフティング」も中止になり、楽しみにしていた子どもたちもがっかりした様子でしたが、カレー作りとゲーム大会で楽しい交流ができました。



▲みんなで楽しく昼食づくり

日南小学校からは3名の参加でしたが、1年ぶりに会った子どもたちが溶け込むことに時間はかかりませんでした。ゲーム大会で会場いっぱいになり、響き渡る子どもたちの歓声に、心が和みました。

『第37回日野町解放文化祭』開催のお知らせ

10月11日(土)、12日(日)、下榎隣保館・下榎集会所・老人憩の家を会場に解放文化祭を開催します。下榎隣保館・下榎集会所では、各人権団体、保育所、小学校、中学校、高校、榎の実学習会の児童・生徒による作品展示のほか、隣保館学習講座の作品展示、自治会の活動写真、我が家の自慢展などを行います。お誘い合わせてご来場ください。

また、「我が家の自慢展」の出品作品や「演芸大会」の参加者を募集します。ふるってご参加ください。詳しくは、10月3日発送のチラシをご覧ください。

★中学生《日野郡交流会》

7月25日、江府町特産品研究加工所で、交流活動を通して、同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けての意欲を高めるなどの目的で、日野郡中学校地区進出学習会生徒の交流会が開催されました。

まず、2人ずつ組になり「お互いに知り合おう」とインタビューをし合うことから始め、「身近な人権に



▲「まずはお互いを知ることから」とインタビュー

ついて考えよう」をテーマに4人〜5人の班に分かれグループ学習や昼食づくりなどをして交流を深めました。

また、現地学習として、江府町本町5丁目集会所・明道児童館の上前梅夫館長より、苦しい時代を乗り越えてきた地区内の人々の様子を話していただきました。



▲この日はカレー。「上手くできてる？」

10月の行事予定

◆セラバンド体操 (指導：高橋伸也さん)

日時：10月1日(水) 10:00 / 場所：老人憩の家

◆生け花 (講師：生田清子さん) 草月流

日時：10月10日(金) 13:30 / 場所：下榎集会所

◆第37回日野町解放文化祭

日時：10月11日(土)、12日(日) / 場所：下榎集会所ほか

◆ぽかぽか教室

日時：10月23日(木) 13:30～15:00 / 場所：老人憩の家

内容：みんなで歩きましょう (ウォーキング)



お誘い合わせて、ご参加ください



このページは日南町、日野町、江府町、日野振興センターが連携、共同して情報発信しています。

(鳥取県日野地区連携・共同協議会実施事業) 郡内の他町で開かれるイベントにも参加して日野郡を盛り上げましょう!

郡内他町のイベント情報

星野富弘 花の詩画展

日南町美術館では、障がい者の芸術・文化活動を通じて障がいへの理解を深める「全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」に合わせ、星野富弘さんの詩画約70点を紹介する「星野富弘 花の詩画展」を開催します。

本展を通して、障がい者の心の声に耳を傾け、そこに寄り添うやさしさに気付くとともに、創作活動から生まれる無限の可能性と広がりを感じ取ってください。

期 間：開催中～9月28日(日)

入場料：一般500円(400円)、高校生300円(250円)、中学生以下無料

※()は、20名以上の団体割引、障がい者とその付添の人1名は無料

会 場：日南町美術館(日南町霞785) / 問合せ：日南町美術館(電話77-1113)



和太鼓グループ 打打打団 天鼓(DADADADAN TENKO)公演



「オモロ迫力」をテーマに大小四十数台の和太鼓、津軽三味線、篠笛などを駆使した、ユニークなコンサートは、エンターテインメント性に溢れ、そのドラマティックな演出とともに大きな注目を集めている和太鼓グループ「打打打団 天鼓(DADADADAN TENKO)」。

数々のビッグイベントやテレビへの出演、またライブハウスから数千人クラスの劇場まで、世界二十カ国1000公演を越えます。

迫力の演奏を、ぜひ体験ください。

日 時：10月12日(日) 18:00 開演

料 金：大人2,000円(当日2,500円)、高校生以下1,000円(当日1,500円)

会 場：日南町総合文化センターさつきホール(日南町霞785)

問合せ：日南町総合文化センターさつきホール(電話77-1111)

日野病院です
お元気ですか

柳 慶太 医師

↓

藤田 ふじた 医師

章啓 あきひろ 医師

診察日 月・火・木・金曜日

(いずれも午前中)

問合せ先：日野病院総務課

(電話7210351)

日野病院からのお知らせ

10月から整形外科の医師が変更となります。

9月30日付で、整形外科の柳慶太医師が異動となります。それに伴い、10月1日から整形外科の診察医師が下記のとおり変更となります。

【整形外科】

ふるさとのことば
～日野弁なんずかんず～ 第14回

「えしこに」「やんばい」
ここ日野では、「いい具合にしなさいよ」という意味で、「えしこにしないよ」と言います。命令ではない、無理を強制しない優しい表現です。しかし、「いい具合」を、「いい按配(「やんばい」)に言い換えると、「あいつはやんばいげなことお言うてからに!」と、たちまち「いいかげん」という意味になってしまいます。

似たような意味の言葉でも、巧みに使い分けられているのです。

日野弁ピックアップ「え」

えーたい…いつも。常に。たびたび。
えーによば…美人。
えーもん…良い物。お菓子。「えーもんやらあか」
えっと…たくさん。何度も。
えどる…線をなぞって書く。
えらい…しんどい。苦しい。
えらがる…苦しがる。

協力：日野町歴史民俗資料館友の会